

寒河江市美術館企画展

高田幸平 個展

いどころ、 並ぶなまえのさがえで



2026.8.3 月 ▷ 8.30 日

寒河江市美術館 市民ギャラリー
(フローラ・SAGAE 3階)

10:00—19:00 入場無料

休館日 | 8月5日㊥・8月26日㊥ 主催 | 寒河江市教育委員会

対談イベント

高田幸平 × 木原正徳 氏(東北芸術工科大学 副学長)
8月23日㊥ 14:00 - 15:00 参加無料 予約不要

寒河江市美術館 〒991-0031 山形県寒河江市本町二丁目8-3 Tel 0237-77-6330

〈問合せ先〉寒河江市文化センター
Tel 0237-86-5111 / Fax 0237-86-2201

※最新の情報は右の二次元コードからホームページをご確認ください。



高田 幸平／Takata Kouhei

1987年生まれ 兵庫県神戸市出身。2013年 東北芸術工科大学大学院 修士課程修了。山形県山形市在住。

2020年より上市市の共同アトリエ「工房 森の月かげ(旧 宮生小学校)」に在籍。

〔主な最近の個展〕

2024年

「mishmash」ペンギン文庫(山形)

「絵と本」Zelt Bookstore(東京)

「高田幸平 個展 in Origami Sendai」Origami Sendai(宮城)

2023年「畝、前に云ったかもしれない。ジャム、ジャム、ジャム。」Cyg art gallery(岩手)

2022年「ことのま え。」theater side cafe SLOW JAM(山形)

2021年「同じ場所／違う景色」theater side cafe SLOW JAM(山形)

2019年「カプセルと野線」Cyg art gallery(岩手)

2017年「P&M」Cyg art gallery(岩手)

2015年「えをみる」Cyg art gallery(岩手)

2014年「BONUS OF PAINTING」ART ROOM ENOMA(宮城)

2013年「絵画のトンネル」ART ROOM ENOMA(宮城)

2013年「続く地図とつながる絵画」ANTEROOM KYOTO gallery9.5(京都)

2013年「表皮から産まれる」新宿眼科画廊スペースE(東京)

〔その他出展歴〕

※2020年「山形 美の脈 明治から令和へ」山形美術館(山形)

※2020年「TOHOKU CALLING “鹿逐う者は山を見ず”」東京都美術館(東京)

2026.8.3(月)▷8.30(日)

寒河江市美術館 市民ギャラリー

(フローラ・SAGAE 3階)

10:00-19:00 入場無料

山形県を拠点に精力的に活動している抽象画家 高田幸平氏の個展を開催します。画面上で絵の具を押し伸ばしながら描かれる作品は、刻一刻と変化する夕景や水面のように異なる表情を見せてくれます。また、作品タイトルは食べ物や香りを表す言葉が登場したり、現代短歌から影響を受けた語感や響きからユニークな印象を持ちます。

今回の展覧会では、個人に委ねられた作品の“いどころ”を撮影した写真や、描くようすを記録した映像、日用品や家具を使用した展示構成など、作品と日常の関係性について実践と考察を続けてきた高田が展覧会を通して地方における芸術の価値観を提案します。ぜひ会場でご覧ください。



寒河江市美術館 (フローラ・SAGAE 3階)

〒991-0031 山形県寒河江市本町二丁目8-3

Tel 0237-77-6330

〈問合せ先〉寒河江市文化センター

Tel 0237-86-5111 Fax 0237-86-2201

〈交通案内〉・JR寒河江駅より徒歩5分

・寒河江ICより5分

北側に駐車場あり(3時間無料)

※最新の情報は右の二次元コードから
ホームページをご確認ください。



〔展示協力〕工房 森の月かげ、機微荘、古道具 時運

〔撮影協力〕菊地 翼、箱石 梨々花、Origami Sendai



いどころ、並ぶなまえのさがえで

寒河江市美術館企画展

高田幸平 個展